

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

四境の役から150年 合同追悼式

四境の役「大島口の戦い」から150年の節目を迎え、7月19日、久賀総合センターにおいて合同追悼式が営まれ、関係者ら約100人が参列し戦没者の冥福を祈りました。

式で椎木町長は「大島口の戦いから歴史の大きな歯車が回りだしたと言っても過言ではない。平和の尊さを次の世代に伝え、世界の恒久平和に向け一層努力する」と追悼の言葉を述べました。また、岩国雅楽会による舞の奉納や、西長寺御詠歌講による御詠歌が奉詠されたほか、園児による太鼓の演奏も行われました。



▶追悼の言葉を述べる椎木町長



◀久賀保育園の園児による太鼓の演奏

ビーチバレー大会2016



▶お天気も回復し、見応えのあるゲームが続きました

第23回サザンレク片添山口県知事杯ビーチバレー大会2016が、7月10日、片添ヶ浜で開催されました。大会には県内外から72チーム、184名が参加。2人制の男子の部と女子の部、4人制の男女混合の部に別れ、各コートで熱戦が繰り広げられました。

社会を明るくする運動

7月1日、「社会を明るくする運動」を広く周知するため、大島保護区保護司会と大島地区更生保護女性会が中心となり、町内をパレードし街頭宣伝を行うとともに、各庁舎で内閣総理大臣からのメッセージを伝達しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生への理解を深める全国的な運動です。7月は運動の強化月間となっております。各地でキャンペーンが行われました。



▶大島庁舎では保護司会の新山会長（中央右）から椎木町長にメッセージが伝達されました